

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年01月26日

計画の名称	おんせん県おおいたの下水道 雨水・地震津波対策(防災・安全) (重点計画)												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	別府市, 中津市, 日田市, 佐伯市, 臼杵市, 津久見市, 杵築市, 宇佐市, 日出町												
計画の目標	大分県内各市町村において、豪雨による市街地の浸水防止対策、地震・津波対策を行うことで安心・安全な県土づくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,870	A	1,853	B	0	C	17	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.9	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道による都市浸水対策達成率を26.9%から29.3%に向上させる。 下水道による都市浸水対策達成率の向上 浸水対策完了済み面積(ha) / 浸水対策を実施すべき面積(ha)	H30 27%	%	H31 29%
2	処理場及び中継ポンプ場の耐震化率を42.1%から50.0%に向上させる。 耐震化率 耐震化を実施(工事着手)している処理場・ポンプ場数(箇所) / 全ての処理場・ポンプ場数(箇所)	42%	%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・H30 = H29当初データ・雨水対策に係る管渠、ポンプ場等の新增設及び改築(地震対策含む)・南海トラフ地震の対象地域におけるア)重要施設(消毒施設、管理棟、下水道総合地震計画に位置づけられている管渠)の地震対策、イ)下水道施設の津波対策を推進するために追加的に必要となる下水道事業・下水道総合地震対策事業(マンホールトイレ整備を含むものに限る)を推進するため追加的に必要となる下水道事業														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	別府市	直接	別府市	終末処理場	改築	中央浄化センター耐震・耐津波対策 A-202-1	耐震・耐津波対策工事	別府市						10	-	
	A07-002	下水道	一般	中津市	直接	中津市	管渠(雨水)	新設	(浸水)浸水対策計画策定(中津処理区) A-203-1	浸水シミュレーション・計画策定	中津市						5	-	
	A07-003	下水道	一般	日田市	直接	日田市	管渠(雨水)	新設	(浸水)財津雨水幹線整備 A-204-1	1.2×1.2~1.7×1.7 L = 550m	日田市						145	-	
	A07-004	下水道	一般	日田市	直接	日田市	管渠(雨水)	新設	(浸水)田島1号雨水幹線整備(増補管) A-204-2	1.0~1.4×1.0 L = 200m	日田市						48	-	
	A07-005	下水道	一般	日田市	直接	日田市	管渠(雨水)	新設	(浸水)三本松新町雨水幹線整備(ⅡⅠⅠ) A-204-3	0.8×0.8 L = 180m	日田市						10	-	
	A07-006	下水道	一般	日田市	直接	日田市	管渠(雨水)	新設	(浸水)天神雨水幹線整備 A-204-4	1.2×1.2~1.4×1.4 L = 650m	日田市						160	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	佐伯市	直接	佐伯市	ポンプ場	新設	常盤雨水ポンプ場新設 A-205-1	排水能力2.0m3/s	佐伯市						407	-	
	A07-008	下水道	一般	佐伯市	直接	佐伯市	管渠(雨水)	新設	駅前排水区雨水路整備 A-205-2	1.4×0.9～1.0×0.9 L=370m	佐伯市						283	-	
	A07-009	下水道	一般	臼杵市	直接	臼杵市	管渠(雨水)	新設	(浸水)狭間第3雨水幹線 A-206-1	1.9m×1.5m L=320m	臼杵市						170	-	
	A07-010	下水道	一般	津久見市	直接	津久見市	管渠(雨水)	新設	(浸水)立花町雨水幹線整備 A-207-1	3.6×1.2 L=70m	津久見市						100	-	
	A07-011	下水道	一般	杵築市	直接	杵築市	ポンプ場	新設	(浸水)北浜雨水ポンプ場新設 A-210-1	排水能力 5.36m3/s	杵築市						287	-	
	A07-012	下水道	一般	宇佐市	直接	宇佐市	管渠(雨水)	新設	(浸水)四日市地区雨水枝線整備 A-211-1	U1.0×1.0 L=350m	宇佐市						85	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況					
												H30	H31	R02	R03	R04								
一体的に実施することにより期待される効果																								
備考																								
下水道事業	A07-013	下水道	一般	日出町	直接	日出町	終末処 理場	改築	日出浄化センター耐震・ 耐津波対策 A-341-1	耐震・耐津波対策工事	日出町						43		-					
	A07-014	下水道	一般	日出町	直接	日出町	ポンプ 場	改築	洲崎汚水中継ポンプ場耐 震・耐津波対策 A-341-2	耐震・耐津波対策工事	日出町						2		-					
	A07-015	下水道	一般	佐伯市	直接	佐伯市	管渠(雨 水)	新設	中央排水区雨水路整備 A -205-3	1.2×1.1~ 1.0×1.0 L= 380m	佐伯市						80		-					
	A07-016	下水道	一般	津久見市	直接	津久見市	-	新設	雨水管理総合計画策定 A -207-2	雨水管理総合計画策定	津久見市						18		-					
												小計						1,853						
												合計						1,853						

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	C07-001	下水道	一般	中津市	直接	中津市	-	-	（浸水）ハザードマップ作成 C-203-1	ハザードマップ作成	中津市						15	-		
		ハザードマップによる啓発活動により、浸水危険地域を周知し、住民の安全・安心の向上を図る。																		
	C07-002	下水道	一般	日田市	間接	日田市	-	新設	（浸水）雨水貯留・浸透施設整備 C-204-1	雨水貯留・浸透施設設置助成	日田市						2	-		
		基幹事業である幹線整備と一体的に行うことで、より一層の浸水被害対策効果をあげることができる。																		
												小計						17		
											合計						17			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
交付対象市町村より、各々の定量的指標の状況を調査・集計し、評価。	事業完了後
	公表の方法
	大分県のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	浸水対策が必要な排水区域において、雨水幹線を整備したことにより、浸水被害の軽減を図ることが出来た。 処理場及び汚水中継ポンプ場の耐震化対策を行ったことにより、未然に機能停止を防止することが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼさないために、今後も計画的に下水道施設の浸水対策、耐震化対策を行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	29.3%	
	最終目標値	29%
	最終実績値	30%
2	50%	
	最終目標値	50%
	最終実績値	55%